

ソフトボール全国大会出場

5月に開催された、全日本等小学生ソフトボール大会鹿児島県予選で大崎ソフトボールスポーツ少年団が準優勝という成績を収め、8月1日(金)から開催される全国大会に20年ぶりに出場することになり、6月4日(水)町長に報告に来られました。町長は、「20年ぶりの出場おめでとう！全国大会でいい結果が出せるよう頑張ってください」とエールを送り、チームを代表してキャプテンの石原碧人さんは、「全国大会でいい結果を残しまた報告に来ます」と力強く抱負を話されました。



剣道全国大会出場

5月3日(土)に開催された第46回鹿児島県道場少年剣道大会において、大崎小学校5年生森永ゆのんさんと6年生佐野剣奨さん、大丸小学校6年生梶丸幸乙さんの3名が、小学生の部でベスト8という成績を収め、全国大会に出場が決定したことを、6月3日(火)町長に報告に来られました。

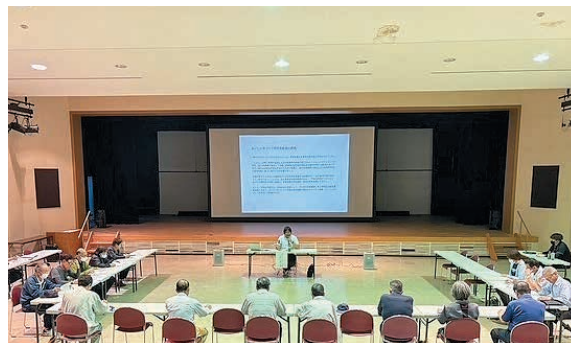
3名は、7月29日(火)に開催される第59回全国道場少年剣道大会に出場します。「去年も出場しているので、去年の成績を超えられるように頑張ります」と意気込みを話されました。



ヒラメの放流

6月4日(水)、柏原海岸において東串良町漁協の主催で、毎年志布志湾内の漁業資源の向上と漁業者の漁獲量向上を目的として「令和7年度ヒラメ稚魚放流」がおこなわれました。

また今回は、大崎幼稚園の園児37名が参加し放流体験も実施されました。園児たちは初めて見るヒラメを観察したり触ったりして、それぞれ体験を楽しんでいる様子でした。放流する際には、「大きくなあれ！」と大きな声で放流し、成長して帰ってきてほしいと願いを込めていました。



おいしいお米づくり研修会

5月21日(水)、町中央公民館大ホールにおいて、肝付町おいしい米づくり研究会の下園政雄氏を講師に招き、研究会の創設の経緯や九州のお米食味コンクールの体験談などお話をされました。また町内でお米を作付けされている方の17名が参加し、どうすればおいしいお米が作れるのかについて意見を交わしました。

また、ふるさと納税返礼品への出品について商工観光課より説明がありました。お米の出品についてご興味があれば是非お問合せください。